

車椅子バスケットボール教室について

鹿児島県車椅子バスケットボール連盟

◆目的

車椅子バスケットボール選手に直接話を聞き、競技を体験することで、心と体で障害者スポーツの「すごさ」「かっこよさ」を感じてもらおうとともに、「可能性に挑戦する勇気」「障害とは何か」などを気付いたり考えたりする。

◆プログラムの流れ（約90分の例）

※内容は**体験型**と**講演型**と参考例を用意しています。

参加人数によって、実際に体験する内容は変更あり。時間も変更可能です。

導 入 約15分	車椅子バスケットボールについて知ろう <ul style="list-style-type: none">・障害者スポーツについて・障害の違いはあってもチームとしてゲームを楽しめる (クラス分け, 14点での構成など)・ルールについて (バスケットボールと同じところ, 違うところ)	
展 開 約60分	●体験型 <ul style="list-style-type: none">・講師自己紹介・車椅子の乗り方、こぎ方説明・チームに分かれて車椅子レース (児童・生徒)・車いすバスケット (講師による試合形式のデモストレーション)・車いすバスケット体験 (5対5 講師と児童・生徒を混ぜて試合)	●講演型 <ul style="list-style-type: none">・講師自己紹介・車椅子バスケットチーム紹介 (活動内容やメンバーなど)・車椅子の紹介 (一般車椅子との違い、乗り方、こぎ方など説明)・車いすバスケット (講師による試合形式のデモストレーション 体験したい児童・生徒がいる場合は参加可能)
まとめ 約15分	体験から学んだことをまとめよう <ul style="list-style-type: none">・選手への質問・選手から体験者へのメッセージ・見て、体験して学んだことをまとめる。	

※ 安全面にも十分考慮する。